

自動給水装置

ディスポーザ 直結タイプ
JWS-V

もくじ

1. 梱包品の確認	1
2. 施工前の準備	1
3. 施工完了図	2
4. 施工手順	2~4
5. お手入れ	4
6. 故障の原因と対策	5
7. 仕様	5
保証書	6
アフターサービス	裏表紙

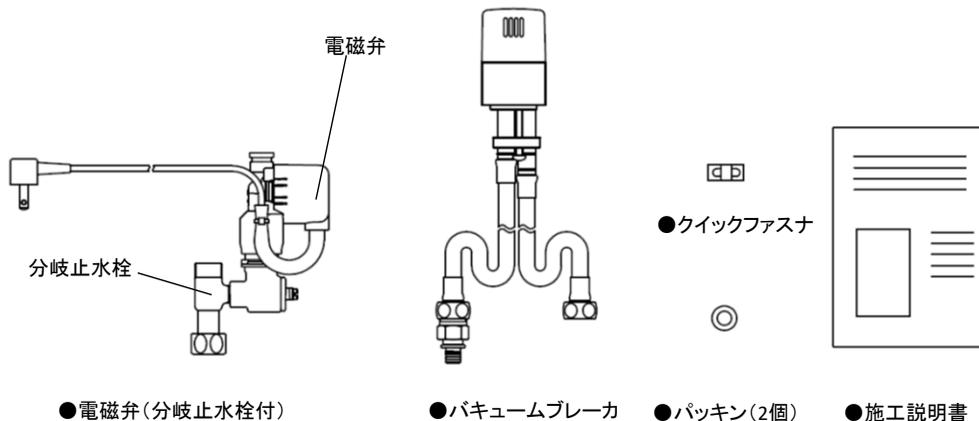
保証書はこの取扱説明書の6ページについておりますので、お客様名、お引渡日などの記入をお確かめください。

●この度は、自動給水装置をお求めいただきまして、ありがとうございました。
自動給水装置を正しくお使いになるために、お使いになる前に取扱説明書をよくお読みになり、十分理解してください。

施工業者様

本説明書には保証書が付いています、必ずお客様へお渡し願います。

1. 梱包品の確認



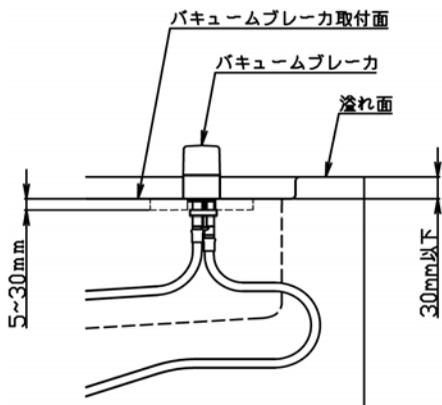
2. 施工前の準備

1) 使用工具

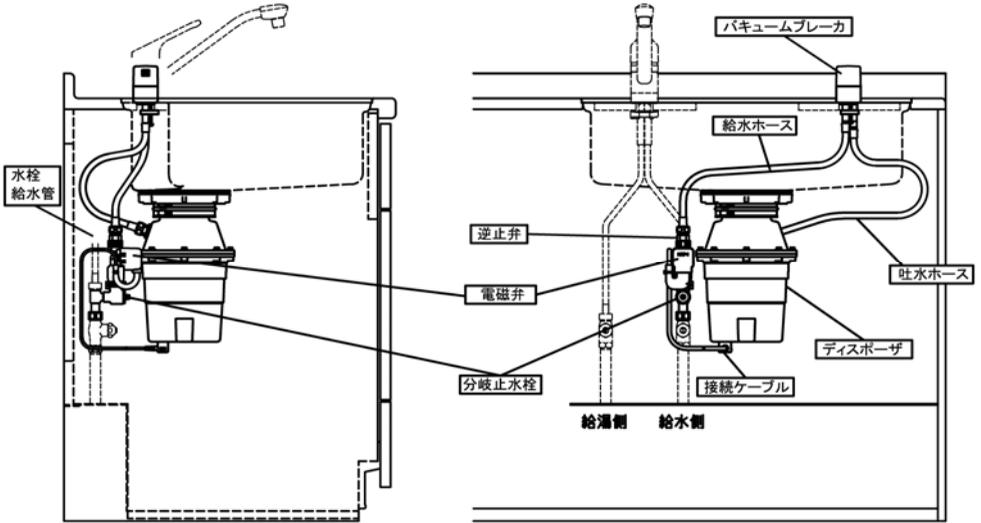
- ・電動ドリル
- ・ホルソー(φ36~38)
- ・スパナ(呼び8)
- ・スパナ(呼び12)
- ・-(マイナス)ドライバー
- ・ニッパー

2) ご注意

- ・キッチンのバキュームブレーカ取付面が溢れ面より低い場合は、その間の距離は30mm以下あることを確認してください。
- ・キッチンのバキュームブレーカ取付部の厚みが5~30mmであることを確認してください。
厚みが5mm以下の場合は当て木をしてください。
- ・必ず水道管に接続してください、井戸水は使用できません。



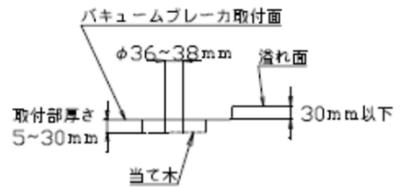
3.施工完了図



4.施工手順

1) キッチンのパキュームブレーカ取付用の穴を開ける

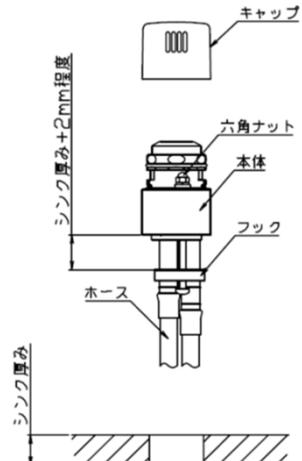
- ・キッチンのパキュームブレーカ取付面が溢れ面より低い場合は、その間の距離は30mm以下あることを確認してください。
- ・穴径φ36~38mm
- ・取付可能厚みは5~30mmです、厚みが5mm以下の場合は当て木をしてください。



2) パキュームブレーカの取付

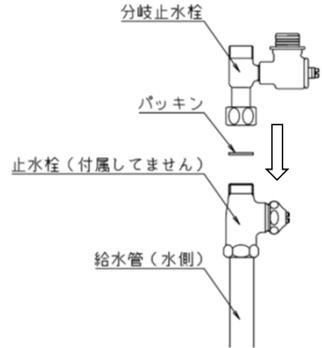
- ・キャップを外す。
- ・シンクの厚みより2mm程度広くなるようにビスを回転させフックを移動させる。
- ・穴にホース、本体を挿入する。
- ・スパナ(呼び8)で六角ナットを時計方向に回し、本体をシンクに固定する。
- ・キャップを本体に差し込む。

注意)パキュームブレーカ本体を前後左右に押し、確実に固定されていることを確認してください。



3)分岐止水栓の取付

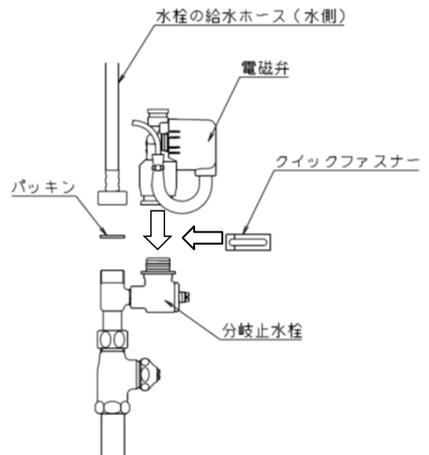
- ・給水管（水側）の止水栓に分岐止水栓を取付ける。



4)電磁弁の取付

- ・分岐止水栓に電磁弁をクイックファスナーを介して接続する。
- ・分岐止水栓に水栓の給水ホース（水側）を接続する。

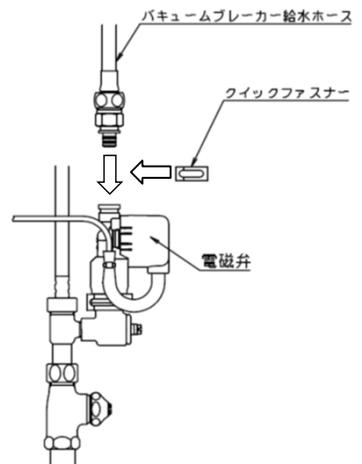
注意	■ Oリングにゴミの付着しないよう取付けてください
	■ クイックファスナーは確実に取付けてください 水漏れの原因になることがあります
	■ ホースの折れ曲がりがないよう取付けてください 通水量が少なくなることがあります



5)バキュームブレーカ給水ホースの接続

- ・電磁弁にバキュームブレーカー給水ホースをクイックファスナーを介して接続する。

注意	■ Oリングにゴミの付着しないよう取付けてください
	■ クイックファスナーは確実に取付けてください 水漏れの原因になることがあります
	■ ホースの折れ曲がりがないよう取付けてください 通水量が少なくなることがあります



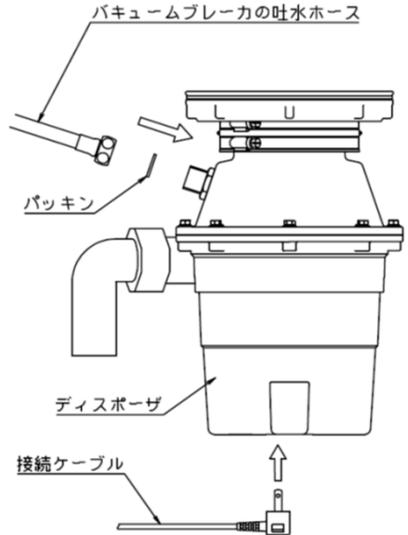
6) バキュームブレーカ吐水ホースの接続及び接続コードの接続

・ディスポーザ処理室のノズルにバキュームブレーカの吐水ホースを接続する。

注意	■ナットに吐水ホースの袋ナットを接続する時はノズルに負荷がかからないようにしてください ノズルの破損の原因となります
----	---

・接続ケーブルのプラグをディスポーザ底にあるコンセントに差し込む。

注意	■接続ケーブルのプラグは奥まで確実に差し込んでください ■接続ケーブルは給湯管に触れないようにしてください ■接続ケーブルが余った場合は束ねて固定スライド収納などに当たらないようにしてください。 火災、感電、故障の原因となります
----	---



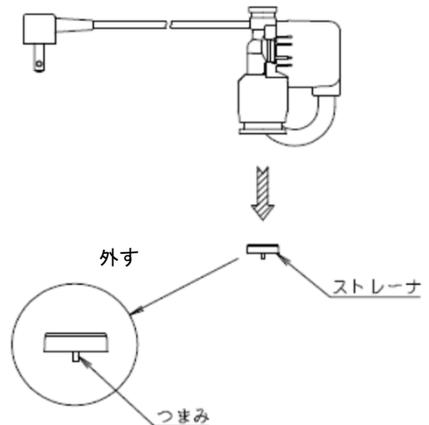
7) 試運転

- ・分岐止水栓のスピンドルを反時計方向に回し全開にする。
- ・ディスポーザを空運転する。
- ・自動給水されていることを確認する。
- ・各部に水漏れが無いが十分確認する。

5.お手入れ

1) ストレーナの掃除

- ・接続ケーブルのコンセントをディスポーザから抜く。
- ・分岐止水栓のスピンドルを時計方向に回し、全閉にする。
- ・分岐止水栓から電磁弁を外す。
- ・ラジオペンチなどでストレーナのつまみを掴み、電磁弁の中にあるストレーナを外す。
- ・歯ブラシなどでストレーナの汚れを取り除く。
- ・ストレーナを元に戻す。
- ・電磁弁を分岐止水栓に接続する。
- ・接続ケーブルのプラグをディスポーザ底にあるコンセントに差し込む。



6.故障の原因と対策

使用中に異常が生じた際は、この章をご覧になり処理方法を試してください。
それでも治らないときは、販売店へご相談ください。

症状	原因	処置
水が出ない 水量が少ない	分岐止水栓が開まっている	分岐止水栓のスピンドルを反時計方向に回し全開にしてください
	接続ケーブルがディスポーザーから外れている	接続ケーブルのプラグをディスポーザ底にあるコンセントに差し込んでください
	ストレーナにごみが詰まっている	ストレーナを掃除しごみを除去してください
	自動給水装置のホースが折れ曲がっている	ホースの折れ曲がりをまっすぐにしてください
	電磁弁故障	販売店へご相談ください
水漏れがする	電磁弁、配管等の接続の弛みなどによるシール不良	即刻、分岐止水栓のスピンドルを時計方向に回し全閉にし、接続ケーブルをディスポーザから抜き、販売店にご相談ください
	バキュームブレーカ取付ゆるみ	

7.仕様

型式	JWS-V
使用水質	水道水(0~40℃)
使用周囲温度	0~40℃
使用電源	100V 50/60Hz(ディスポーザから供給)
使用水圧範囲	0.05~0.7MPa(動作保障)
	0.15~0.7MPa(性能保証)
給水量	約8L/min
接続ケーブル長さ	1.0m

保証書

本書は、下記保障範囲において、無償修理を行うことを保障するものです。本製品の使用において、不都合が生じた場合は、本書をご提示の上、販売店は修理を依頼ください。

品名・型式

品名・型式	自動給水装置 JWS-V
製造番号	
販売店名	
保証期間	引き渡しから1年間

お客様	おなまえ	様
	おところ	
お引渡日		

●無償保証期間

1. 保証期間中、取扱説明書に従った正常なご使用にもかかわらず、スキューズ株式会社が納入した機械の設計、または工作の不備が原因で故障、破損が発生した場合、その部品について表記の期間無償で修理または交換をいたします。
2. 前項における保証範囲は、不具合部分の機械的保証までとし、その故障に起因する種々の出費およびその他の損害は補償しません。
3. 以下の故障、破損の修理は有償とさせていただきます。
 - (1) 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造及び損傷
 - (2) お取付後の移設等に起因する故障及び
 - (3) 火災・地震・水害・落雷・凍結その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - (4) 指定以外の電源(電圧・周波数)の使用
 - (5) 指定以外の水質・水温での使用
 - (6) 一般家庭以外に使用された場合
 - (7) 本書の提示のない場合
 - (8) 本書にお客様名、お引渡日の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
4. 保障期間内でも、保障範囲は本体及び付属品のみで配管類は含みません。
5. 不具合の内容が不明確な場合は、協議の上、処置を決定するものとします。
6. 修理に必要な部品の弊社保有期間は、製造打ち切り後7年間です。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。
8. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●サービス記録

年月日	不具合内容とその処理	担当者

アフターサービス

- 保証書

保証書は本書の6ページに掲載してあります。
必ずお引渡日の記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
保障期間は、お引き渡しから1年間です。

- 保障用部品の最低保有期間

補修部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年間です。

- 保障期間中の修理について

説明書の内容をよくお確かめの上、なお異常のあるときには販売店へ修理を依頼してください。
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
なお、修理をいらいされるときは必ず保証書をご提示ください。

- お問い合わせ先

まず**販売店**へご連絡ください。

--	--